



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

August 1, 2008 , No. 354

インドネシア人介護福祉士候補者への 日本語研修を実施します

このたび、日本インドネシア経済連携協定（EPA）に基づき、インドネシア人看護師・介護福祉士候補者 208 名が来日することになりました。国際交流基金は外務省からの委託により、このうち 56 名の介護福祉士候補者に対する来日直後の約半年間の日本語研修事業を担当します。

本日本語研修を行う当基金関西国際センターは、1997 年の開設以来、外交官・公務員・司書、研究者・大学院生のための日本語研修や海外で日本語を学ぶ大学生や高校生のための学習奨励研修を実施してきました。また、最近では、日本で働く外国人の介護従事者を主要な対象とした和英ウェブ辞書「日本語でケアナビ」を開発・公開し、シンポジウムなども開催しています。

記

期間：2008 年 8 月 7 日（木）～2009 年 1 月 28 日（水）（注）

場所：関西国際センター（大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北 3-14）

参加者：インドネシア人介護福祉士候補者 56 名

内容：

1）日本語

日常生活における基礎的な日本語能力と、職場で最低限必要とされる日本語でのコミュニケーション能力の習得を目指します。

2）日本の生活習慣・職場への理解・適応

文化体験や日本人家庭の訪問、介護事情に関する講義、施設見学などを通じ、日本の生活習慣や職場への理解・適応を図ります。

（注）1 月 19 日から 27 日までは、国際厚生事業団（JICWELS）が、介護導入研修を行う予定です。

お問合せ：関西国際センター研修事業課 担当：四ツ谷

Tel: 072-490-2602 Fax:072-490-2801 E-mail: jpf-kansai@jpf.go.jp